

各位

2024年12月13日

株式会社北洋銀行
株式会社北海道共創パートナーズ

いけだワイン城様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

株式会社北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援しています。今般、いけだワイン城様の『SDGs宣言』策定を支援しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

北洋銀行グループは今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.概要

宣言先名	いけだワイン城
所在地	中川郡池田町清見83番地の4
運営サイトURL	https://ikeda-wi.org/

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



いけだワイン城 SDGs宣言

私たちは国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。



2024年12月13日
一般社団法人いけだワイン城

SDGsの達成に向けた取り組み

※池田町ブドウ・ブドウ酒研究所の取り組みも含まれます

十勝ワインが広げるまちの魅力

1963年より町民と紡いできた十勝ワインの歴史と文化を伝承し、ワインを通じて「食」「観光」「産業」の魅力を全国に伝え、地域活性化を促進してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・「池田町秋のワイン祭り」など魅力あるイベントの開催及び支援
- ・「限定ワイン」などのオリジナル商品の開発
- ・「ワイナリーツアー」「モニターツアー」によるPR強化
- ・教育機関と連携した学生職場体験の実施
- ・地元食材とワインの味わいを深めるレストランメニューの提供
- ・地域文化活動への協力



豊かさと潤いのある生活の創造

職員の働きがい向上やダイバーシティ経営の促進に取り組み、職員全員が「まちの象徴」であるワイン城の将来像を描くことができる職場環境を作ってまいります。

【具体的な取り組み】

- ・ワークライフバランスを重視し育児や介護にも配慮した職場環境の構築
- ・職員の健康管理促進（ストレスチェック実施等）
- ・地域人材の積極採用、女性職員の活躍推進
- ・農業と福祉の連携による社会参加機会の創出
- ・働き方改革の推進（再雇用制度の活用、定時退社推奨等）



未来につながる資源の循環

人と自然が共生する豊かな環境を守るために、環境への負荷の少ない資源循環型社会の実現に向けて取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・ごみの分別とリサイクルの推進
- ・使用済みワインコルクの再利用
- ・レストラン等でのフードロスの削減
- ・省エネに貢献する設備導入（施設照明LED化等）
- ・ブドウ搾りかすなどの有効活用（ブランド牛の飼料等）



地域と育むブランド力とサービスの向上

職員一人ひとりがホスピタリティの充実とコンプライアンスの徹底に努め、地域とともに良質なサービスを提供してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・ホスピタリティの向上
- ・十勝ワインバイザーなどの資格取得推奨
- ・コンプライアンスの遵守
- ・地域事業者との連携
- ・「清舞」「山幸」に続く、寒冷地に適したブドウ品種の研究・開発



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

